

講座 4	人口減の衝撃				オンライン併用
	【会場定員】140名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員7,810円 1年会員8,790円 聴講生11,710円				
	【政治・経済・社会】現代事情 講座		【時間】 毎回10時30分～12時00分（計7回）		
概要	日本の総人口は2010年代以降一貫して減少し「人口減少社会」に突入しています。止まらぬ人口減の中で、社会保障制度や地域社会は崩壊するのか、女性や次世代に生きづらい社会なのか、外国人雇用政策は転換を迫られるのか、本講座では多面的な研究分野と諸外国の経験から考えていきます。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/14(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	人口学からみた「人口減の衝撃」	明治大学准教授 鎌田 健司	
2	5/19(月)		2040年の社会保障 —働き方、家族、地域の変化と政策対応	駒澤大学准教授 田中 聡一郎	
3	5/26(月)		地域にどんな未来があるか —未来カルテに見る2050年の自治体の姿	千葉大学大学院教授 倉阪 秀史	
4	6/16(月)		外国人の雇用と政策	独立行政法人 労働政策研究・研修機構研究員 山口 塁	
5	6/23(月)		労働力不足と高年齢者雇用	慶應義塾大学教授 山田 篤裕	
6	6/30(月)		フランスは子育て世帯にやさしい国なのか —フランスの子育て支援政策の歴史と今 *1	専修大学准教授 小西 杏奈	
7	7/28(月)		もう一つの少子化社会・韓国	駒澤大学講師 崔 佳榮 (チエ・カエイ)	
連絡 事項	*1：第6回（6/30）は講師の都合により遠隔講義になる可能性があります。				